

**製品名: S-100A10 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab17466**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	11kDa

**抗原情報**

遺伝子名	S100A10
別名	S100A10; ANX2LG; CAL1L; CLP11; Protein S100-A10; Calpactin I light chain; Calpactin-1 light chain; Cellular ligand of annexin II; S100 calcium-binding protein A10; p10 protein; p11
遺伝子 ID	6281.0
SwissProt ID	P60903
免疫原	抗血清はヒト S-100A10 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 3-52

**背景**

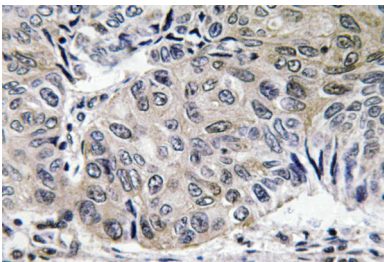
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、2つの EF ハンドカルシウム結合モチーフを含む S100 タンパク質ファミリーのメン

バーです。S100 タンパク質は、幅広い細胞の細胞質および/または核に局在し、細胞周期の進行や分化など、多くの細胞プロセスの調節に関与しています。S100 遺伝子には少なくとも 13 のメンバーが含まれており、染色体 1q21 上にクラスターとして位置しています。このタンパク質は、エキソサイトーシスおよびエンドサイトーシスで機能する可能性があります。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、機能: S100A10 は ANXA2/p36 の二量体形成を誘導するため、ANXA2 モノマーがチロシン特異的キナーゼの優先標的 (in vitro) となることから、タンパク質リン酸化の調節因子として機能する可能性があります。、その他: カルシウムに結合しないようです。カルシウム結合能を失った EF ハンドドメインに関連する 2 つの祖先カルシウム結合部位を含む。、類似性: S-100 ファミリーに属する。、サブユニット: S100A10/p11 の軽鎖 2 本と ANXA2/p36 の重鎖 2 本を含むヘテロ四量体。SCN10A と相互作用する。、

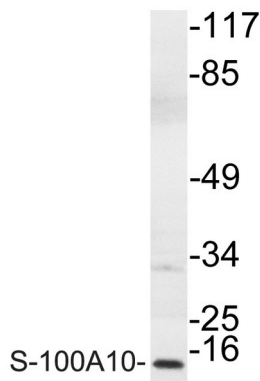
## 研究分野

細胞骨格/細胞外マトリックス; 細胞接着; アネキシン; シグナル伝達; シグナル伝達経路; カルシウムシグナル伝達; カルシウム結合タンパク質

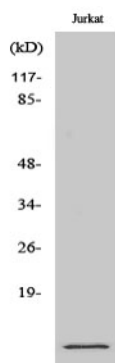
## 画像データ



パラフィン包埋ヒト肺癌組織における S-100A10 抗体の免疫組織化学分析。



S-100A10 抗体を使用した COLO 細胞溶解液のウエスタン プロット分析。



S-100A10 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウエスタンプロット解析